



社会福祉法人万亀会
理事・施設長
岩崎 竜太 さん
野口町水足107-1
TEL：079-426-8200

★岩崎さんの職場はこんな所★
1979年（昭54）に「特別養護老人ホーム万亀園」を開業、各種介護サービスを展開。万亀園では診療所を併設しているため、医療面でのケアも安心。

「より良い変化ができるように」

コロナの影響で介護サービスも様々な制限を余儀なくされた昨年は「面会はダメ、季節の行事も中止、と利用者の楽しみが激減してしまい、『どうすれば楽しんでもらえるのか』を職員全員で意見を出し合っ、オンライン面会なども考えています」と機械化が進んでいなかった介護現場の環境整備を急ピッチで整えているところです。

家では仕事のスイッチをオフにしているという岩崎さんの息抜きは「韓国ドラマをみること」。特に“時代もの”が好きだそうで「善悪がはっきりしているので安心して見られ、様々な人間関係なども参考になることがあるんです。かなりの数を見ましたよ」と笑顔を見せます。

「楽しく仕事をしてこそ良いサービスを提供できます。そのためにも職員の待遇は最重要課題。職員の声に耳を傾け、長く続けたいと思ってもらえる職場づくりをしていかなければなりません。職員には日頃から『失敗を恐れず何でもやってみて』と言っています。命に係わる失敗はいけません、失敗から得ることが必ずあります。私も施設長に就いた時に理事長から『良いと思うことは積極的に進めてよい』と言われ気持ちが楽になりました。コロナ収束が見通せないなか利用者・職員にとっての“最善”とは何か？を考える1年になりそうです。様々なことを変えていく良い意味での『変化の1年』にしたいですね」

48歳 1973年（昭和48年）生まれ この年の出来事
・第1次オイルショック。トイレトーパー買占め騒動も。
・読売ジャイアンツがV9達成 ・東京・中央線の電車でシルバーシート誕生



マスダ道路(株)
代表取締役
増田 芳樹 さん
別府町西脇162
TEL：079-437-8066

★増田さんの会社はこんな所★
1969年（昭44）開業、標識やガードレール等の施工販売を行う。交通事故で重要な標識が破損すれば、深夜でも、警察から復旧依頼の電話が鳴るのだとか。

「節目の還暦、公私ともに充実を」

「標識は交通ルール、そして人の命を守るために欠かせないもの。壊れや歪みはすぐに修復しなければいけません。対応の早さが当社の強みです」と自信を見せる増田さん。「新規・更新については、官公庁において年間で計画されるのですが、実際の作業発注指示は不定期ランダムなため、人や資材のやり繰りに追われながら、目の前の仕事を一つ一つ粛々とこなしていくだけです」

忙しいなか増田さんの趣味はベースギターを弾くこと。アマチュア演奏家が腕前を披露する定期ライブにも出演しているそうで「ストレス発散になりますよ」と出演時の写真を手に笑顔で話します。

「昨年は出かけることもままありませんでしたが、毎年恒例の神在月の出雲大社詣りと高野山への紅葉狩りは家族で行きました。高野山では宿坊に泊まり朝のおつとめもする本格的なお参りです。心も体もスッキリしますよ」と話します。

「世の中は情報社会。コロナ禍で更にネット活用が常識化してきました。しっかりとアンテナを張り、溢れる情報の中から必要なものを的確に判断し、そして積極的に動き、公私ともに充実した1年にしたいですね」

60歳 1961年（昭和36年）生まれ この年の出来事
・ガガーリンが人類初の宇宙飛行 ・第2室戸台風により大阪湾岸で大被害。
・坂本九「上を向いて歩こう（SUKIYAKI）」が大ヒット、全米でも1位。

年男・年女に聞く

～今年の抱負～

新年あけましておめでとうございます。

令和3年は丑年。今年「年男・年女」にあたる丑年生まれの会員の方々に、各年代を代表して今年の抱負等を語っていただきました。



咲花日和
代表
大橋 裕子 さん
尾上町安田432-11
TEL：090-5893-2574

★大橋さんの事業所はこんな所★
プリザーブドフラワーの製作販売と教室を2016年（平28）に始める。相手のイメージに合わせた作品は独創的。最近では結婚式のブーケや成人式の髪飾り、仏花の注文も。

「ありきたりからの脱却を」

興味を持ったプリザーブドフラワーの教室に通っているとき、子育てをしながらでも可能と聞いた、講師の資格を頑張って取得、現在は制作販売を行いながら、教室も開いています。コロナの影響で一時期休講にしたのですが、あえてオンライン講座やネット販売はしなかったそうです。その理由は「実際に会って話すことで、作品を贈る想い、作る想いが見えてきます。できる限りイメージに合ったものにしたいので、色々な話を聞いて型にとらわれない作品を作るようにしています」

プライベートでは乗馬を始めたり、アクセサリー作りをしたりと多趣味の大橋さんですが、以前から興味があった“タイプ別に人を分類して診断するエニアグラム心理学”を学びマスターの資格も取得しました。当所青年部の例会でも講師として立ち「経営者の方がエニアグラムを習得すると人材育成や採用にも活用できると思います。もっと多くの方に知ってほしい、今年は積極的にセミナーなどをして、広める活動をしていきたいですね」と意欲を見せます。

「もともと“ありきたり”が好きじゃない。知識・技術・可能性…広げられるものはもっと広げていきたい。仕事も趣味も、思い付いたことにはどんどん挑戦していきたいですね。」

36歳 1985年（昭和60年）生まれ この年の出来事
・日航ジャンボ機墜落事故 ・NTTが「シヨルダフォン」を発売。
・任天堂ファミコン「スーパーマリオブラザーズ」発売、大ブームに。